【自由回答】 さまざまなご意見・ご質問、川の歴史や昔話などご自由に皆様の声をお聞かせください。

身近な川:小山佐野川

番号	河川名	性別	年齢	意見
N1	小山佐野川	男	50代	川幅の整備をしていただきたい
N2	小山佐野川	男	60代	川は上流の環境が良くなければならない。これは、水質、災害防止も関係してくると思う。 思う。 地域では合併浄化槽の設置と、維持管理に助成金を出し、水質保全に努力し、水稲、 水かけ菜の生産に取り組んでいる、このことにより、一時いなくなった、やまめ、か じかが住むようになった。 昔私が子供の頃まで、のり川では名前のとおり、のりがたくさんとれた。寿司に使う 海の海苔よりはるかに素晴らしい味と香りが忘れられない。そのような昔の川に戻し ていきたい。
N3	小山佐野川	男	60代	(問-31に対して)一部の者しか見ないと思う(市、町の防災無線で周知の方が良い)
N4	小山佐野川	男	60代	川と親しめる、河川工事(災害防止だけでなく)自然との調和を図り、魚・虫等が多く 生息する、河川にしてもらいたい。
N5	小山佐野川	男	60代	治水と治山は連動している。地域全体で環境保全、改善に取り組む必要がある。 植栽した杉、桧の抜木(成木)樹齢に達してもそのまま、いずれ急傾斜地の木は、自 分の重さで転倒する。山が荒れ、川が益々荒れる時がすぐ近くに来ているような気が している。
N6	小山佐野川	男	60代	問33について 身近にないため、あまり関心がない。
N7	小山佐野川	男	60代	河川水はその流域で農業用水、工業用水、水道用水として利用されているだけでなく、浄化された水の排水先として利用されている。自分たちが流す水を下流域では再利用されるので、できるだけ下流域へ汚れ等の影響を緩和できるように努めることが大切である。 治水は県の所管であるが、大昔から「治山治水なき処に人住めず」でありますので、できる限りの対策をお願いしたい。お祭り騒ぎ(パフォーマンス)よりも地に着いた治山治水対策こそ安心、安全に直結し、富県裕徳!?でしょう。
N8	小山佐野川	女	30代	小山町で個人の方が川を守り、キレイにしている方達がたくさんいます。今の時期はたるの観賞をさせてくれる所があり、身近で自然にふれる事ができ、子供達も大喜びです。各地でもっともっと川を守る、自然を守る気持ち・行動が増えるといいですね。私達も出来るかぎりの協力を家族でしていきたいと思っています。
N9	小山佐野川	女	30代	越してきて1年未満で、一番身近な川「小山佐野川」と離れているという事もあり、ほとんど知らない事ばかりという事を改めて思った。
N10	小山佐野川	女	50代	須走は川があっても近くまで行けないので全く状況が分かりません。その為回答でき なかったのがほとんどです。
N11	小山佐野川		60代	水力発電所を増やしたら良い。